

## 千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は 1 年とし本会の事務を分担する。

## 前 号 目 次 論 説

神宮の本姿 —式年遷宮と式月式日の問題—	江 口 洸	(154)
江戸初期幕府の文教態勢における林家の役割 —林家と大名・幕閣との交際を通して—	朱 全 安	( 1 )
奪われた王妃	花 田 文 男	( 13 )
バレエ・パントマイムの時代の『眠れる森の美女』	讓 原 晶 子	( 45 )
韓国の「多文化社会」化についての一考察	李 姪 姫	( 77 )
Speech Acts: -How Non-native English Speakers' Responses to Compliments Compare to Native Speakers' Responses	ELLIOTT, Warren R.	( 65 )
「情報」に対するイメージと情報教育の関連性 (1) —新入生の意欲・態度の傾向—	坂 田 哲 人 濱 野 和 人 柏 木 将 宏	( 85 )
Creating a Personal English Creole	SCHERE, Jacob	(105)
研究ノート		
高齢者の車いす使用時における転倒、転落事故防止策	丹 羽 宗 弘	(121)
その他		
平成22年学外研究活動報告		(155)